

東洋炭素株式会社

2024年12月期 決算説明資料

2025年2月21日

東洋炭素株式会社

2024年12月期 決算概要

1. 2024年12月期 業績

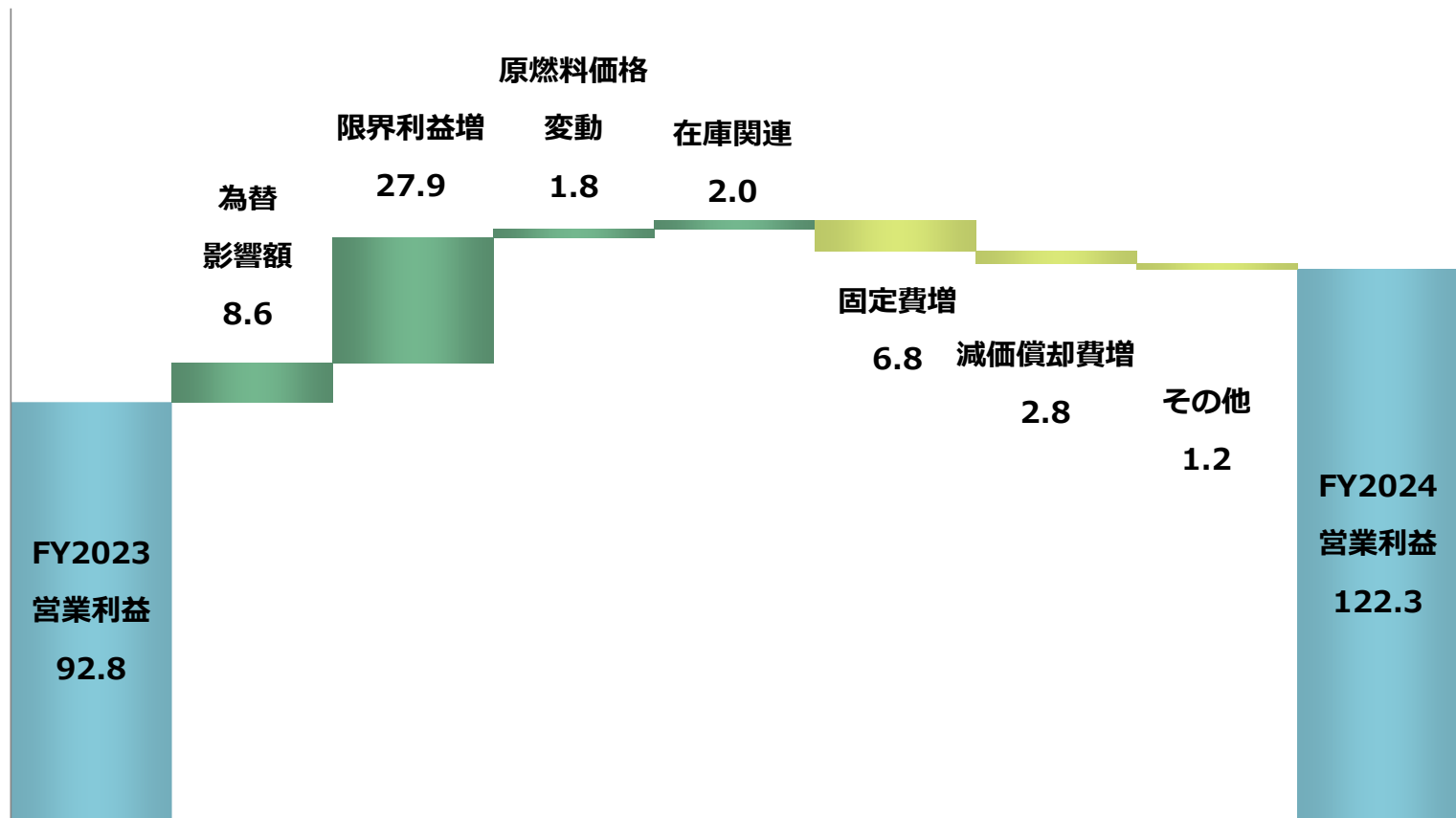
	FY2023	FY2024			
(単位：百万円)	(A)	(A)	(F)	前期比	予想比
売上高	49,251	53,093	54,000	+ 3,841 / + 7.8 %	▲ 906 / ▲ 1.7 %
営業利益	9,283	12,238	10,900	+ 2,954 / + 31.8 %	+ 1,338 / + 12.3 %
(売上高営業利益率)	18.8%	23.1%	20.2%		
経常利益	10,182	13,480	10,500	+ 3,297 / + 32.4 %	+ 2,980 / + 28.4 %
(売上高経常利益率)	20.7%	25.4%	19.4%		
親会社株主に 帰属する 当期純利益	7,506	9,960	7,600	+ 2,454 / + 32.7 %	+ 2,360 / + 31.1 %
1株当たり 当期純利益	357円91銭	474円95銭	362円38銭		
ROE	9.3%	11.2%	8.7%		
為替レート	140.6円/\$ 152.0円/€ 19.8円/人民元	151.6円/\$ 163.9円/€ 21.0円/人民元	135円/\$ 149円/€ 19円/人民元		

2. 営業利益増減要因

(2023年12月期実績 vs2024年12月期実績)

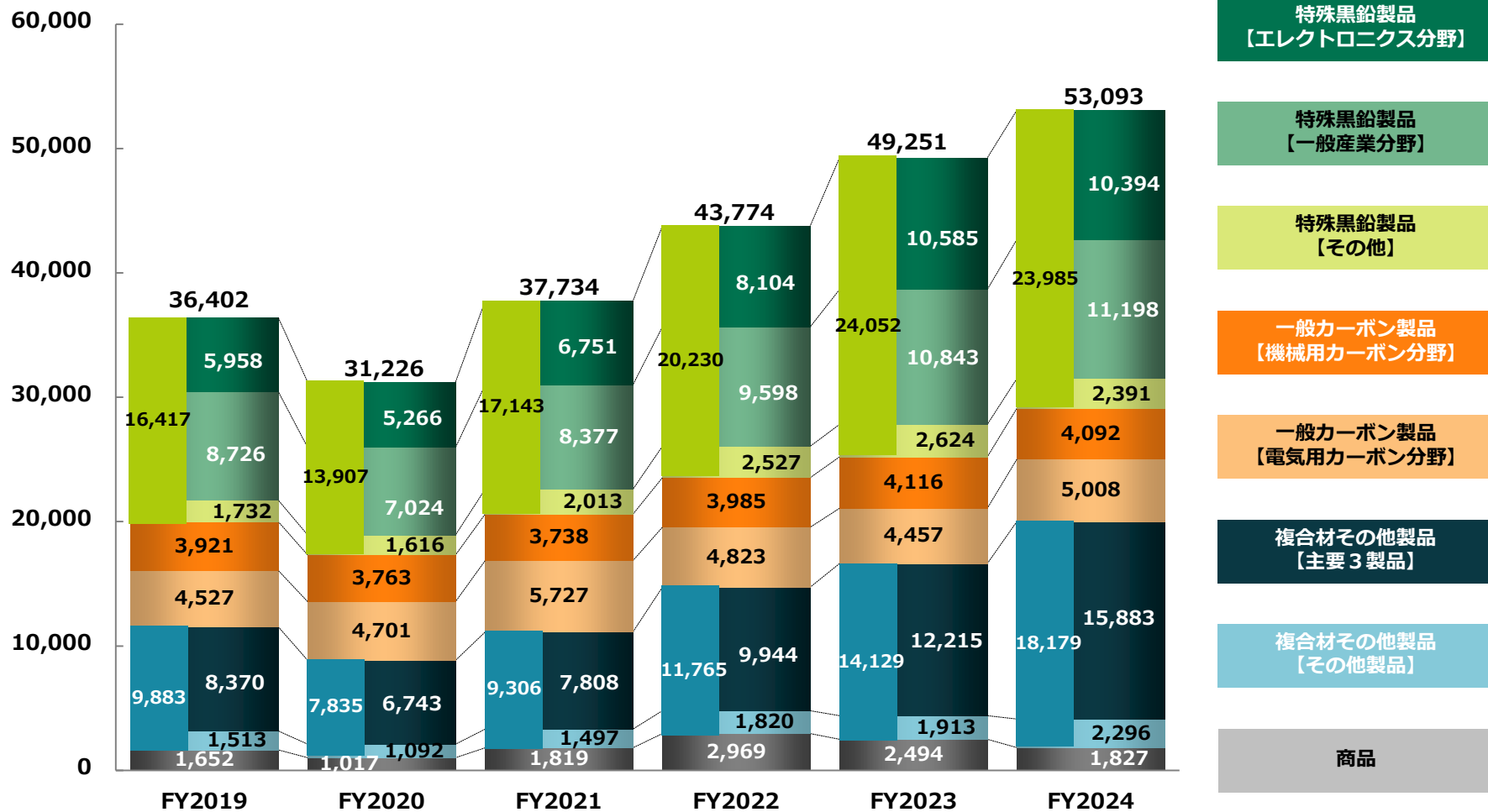
- ✓ 人件費等の固定費と減価償却費が増加も、製品構成差等による限界利益増や為替の影響で31.8%増となり、過去最高益を達成

(単位：億円)



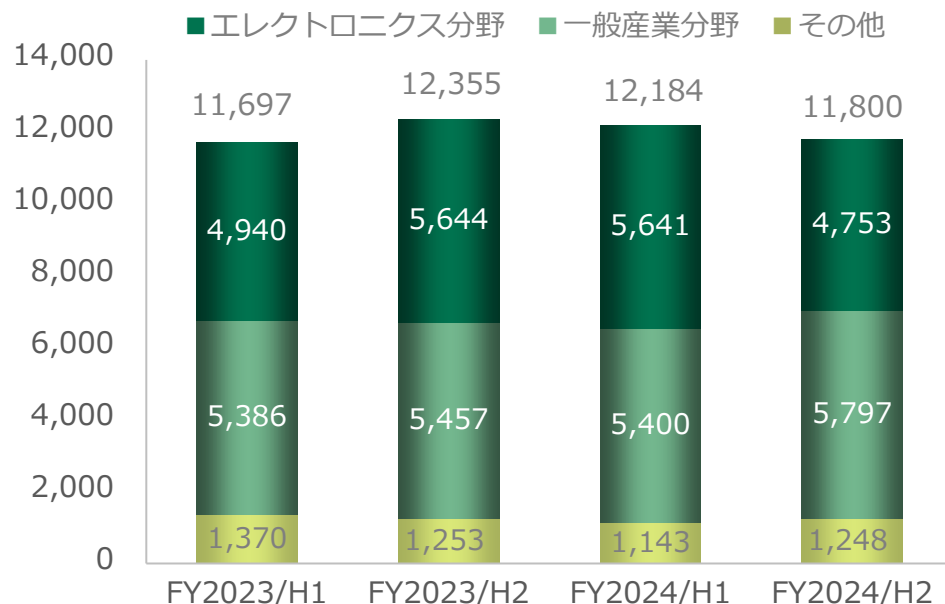
3. 製品・分野別売上高

(単位：百万円)



3. 製品・分野別売上高 特殊黒鉛製品

(単位：百万円)



【エレクトロニクス分野】

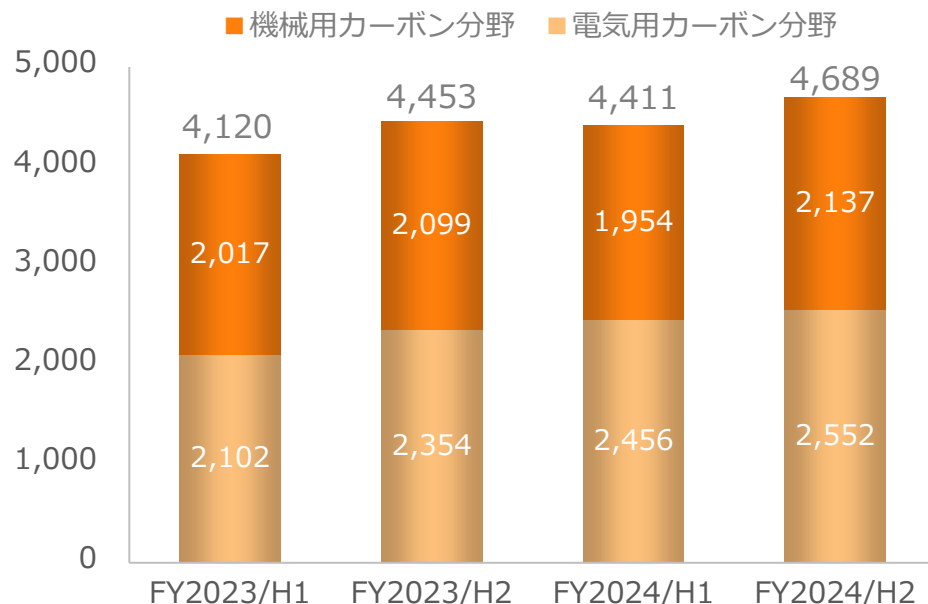
単結晶シリコン製造用は、年間通じて堅調な需要が継続し、前期並みの水準で着地。SiC半導体向けを中心とした化合物半導体製造用は、上期は大幅に増加、下期は需要がややトーンダウンするも一定の水準を維持したことにより前期比大幅増となり、四期連続で過去最高売上を達成。両半導体用途は堅調ながら、太陽電池製造用が中国市場における稼働低下の影響により激減し、同分野は前期並みの着地に。

【一般産業分野】

自動車関連産業の稼働回復や底堅い設備投資等を背景に、冶金用（工業炉用や連続製造用等）の需要は堅調で前期比増となり、前期に続き過去最高売上を更新。

3. 製品・分野別売上高 一般カーボン製品

(単位：百万円)



【機械用カーボン分野】

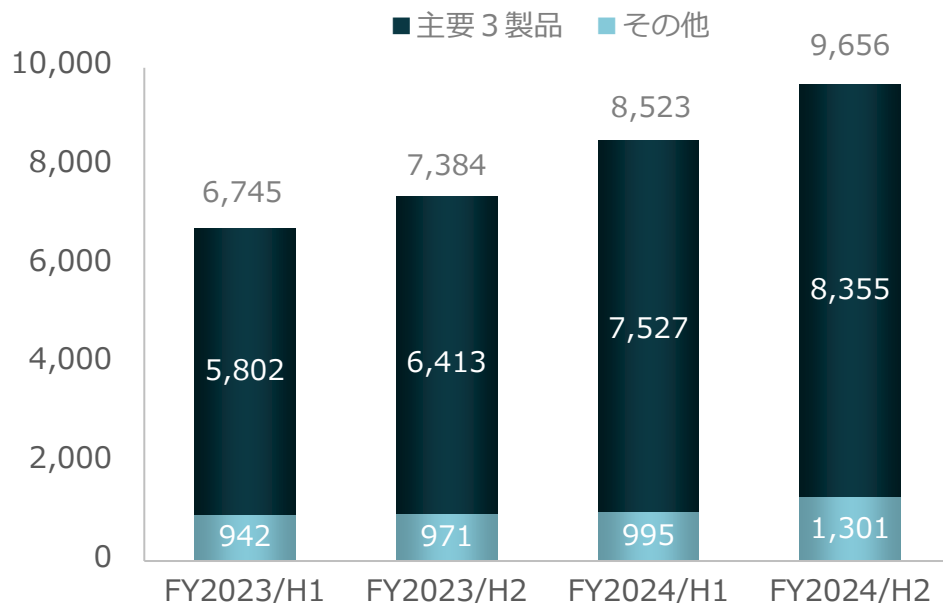
前期末に特定案件終了も、新規開拓の進展等が寄与し、軸受・シールリング、パンタグラフ用すり板は全般的に需要堅調で前期並みの水準を維持。

【電気用カーボン分野】

家電・電動工具向けの小型モーター用において緩やかな回復基調が継続し、前期比増。大型モーター用は、風力発電等の再生可能エネルギーや産業機器において徐々に用途開拓が進展。

3. 製品・分野別売上高 複合材その他製品

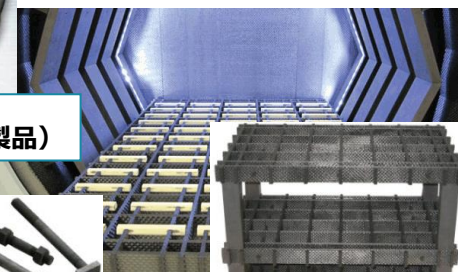
(単位：百万円)



黒鉛シート製品



MOCVDサセプター
(SiCコーティング黒鉛製品)



三段トレイ
(C/Cコンポジット製品)



ボルト・ナット
(C/Cコンポジット製品)

【主要3製品】

SiCコーティング黒鉛製品は、SiCエピタキシャル用途が飛躍的な伸びを記録、Siエピタキシャル用途も先端品向けの堅調な需要に支えられ前期比増となり、同製品は前期比大幅増で過去最高売上を記録。

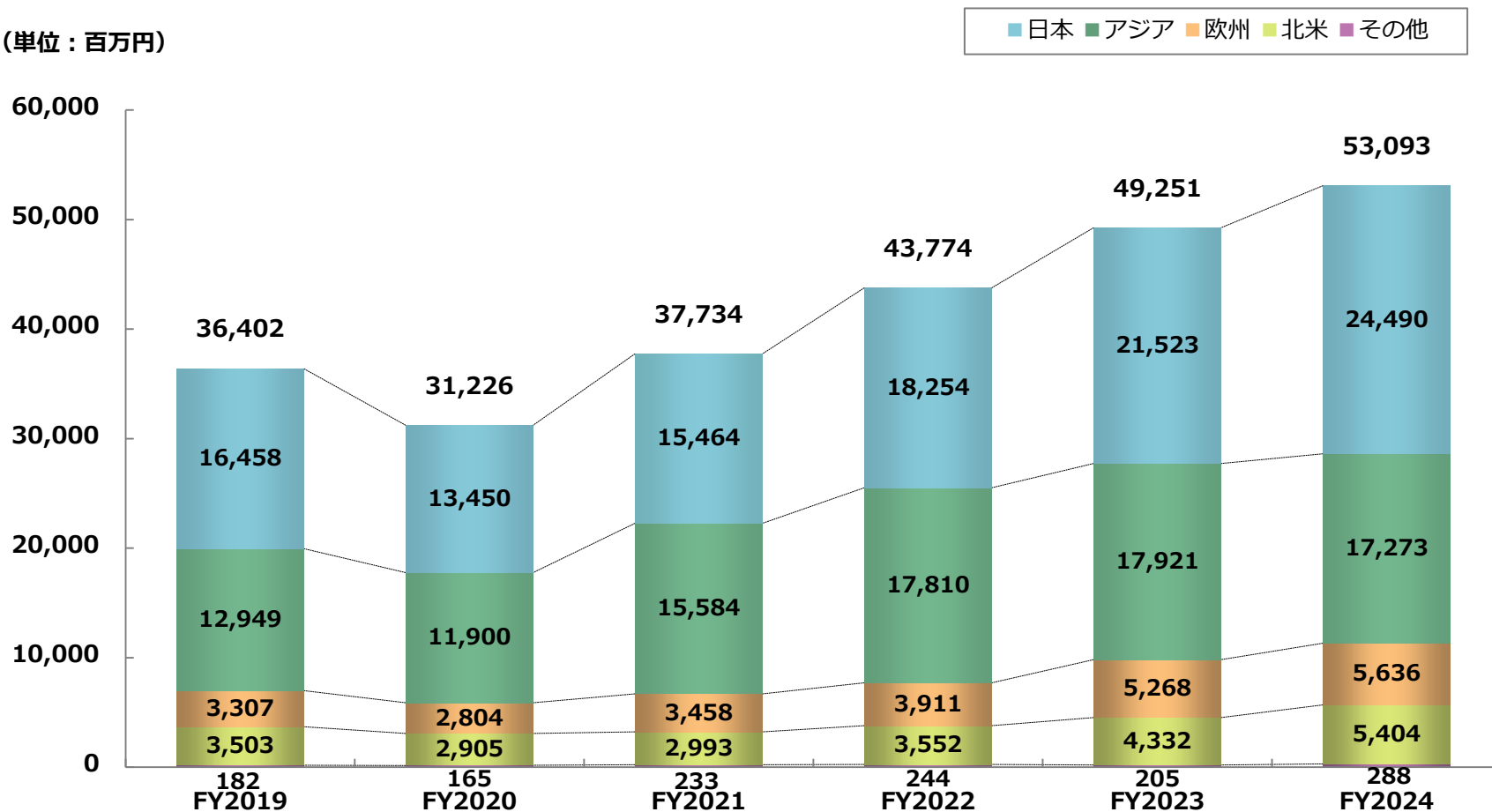
C/Cコンポジット製品は、工業炉用の需要増加により前期比増。

黒鉛シート製品は、自動車用・半導体用・冶金用の需要がいずれも底堅く、前期比増。

4. 地域別売上高

✓ アジアは太陽電池用の需要激減等により前期比減も、日本・欧州・北米は半導体・冶金用の需要に支えられ着実に増加

(単位：百万円)



5. 2024年12月期

連結貸借対照表および連結キャッシュ・フロー計算書

連結貸借対照表	(単位：百万円)	
	2023/12E	2024/12E
資産合計	96,612	113,190
受取手形及び売掛金	17,494	17,609
棚卸資産	21,806	26,817
有形固定資産	33,243	42,863
負債・純資産合計	96,612	113,190
有利子負債	-	-
資本金	7,947	7,947
純資産	84,524	94,205
自己資本比率	87.4%	83.2%

連結キャッシュ・フロー 計算書	(単位：百万円)	
	FY2023	FY2024
現金及び現金同等物の期首残高	11,773	13,601
現金及び現金同等物の増減額	1,828	1,051
現金及び現金同等物の期末残高	13,601	14,652
営業活動によるCF	6,216	9,489
投資活動によるCF	▲ 2,693	▲ 6,312
財務活動によるCF	▲ 1,970	▲ 2,563

2025年12月期業績予想

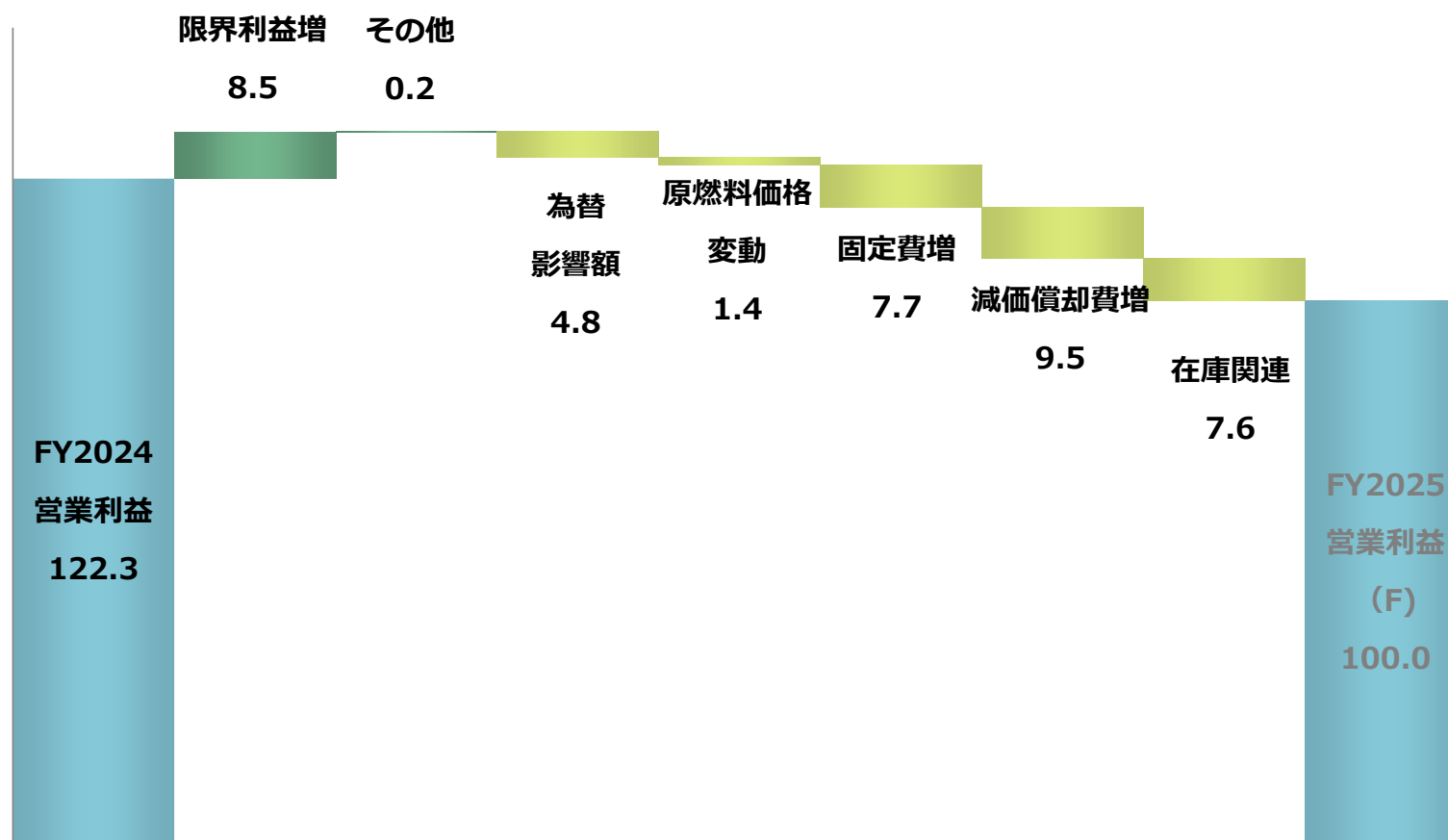
1. 2025年12月期業績予想

(単位：百万円)	FY2024			FY2025 (F)			
		内訳			内訳		前期比
売上高	53,093	H1 26,284	H2 26,808	52,000	H1 24,000	H2 28,000	▲ 1,093 / ▲ 2.1 %
営業利益	12,238	H1 5,808	H2 6,429	10,000	H1 4,000	H2 6,000	▲ 2,238 / ▲ 18.3 %
(売上高営業利益率)	23.1%			19.2%			
経常利益	13,480	H1 6,994	H2 6,485	9,800	H1 3,900	H2 5,900	▲ 3,680 / ▲ 27.3 %
(売上高経常利益率)	25.4%			18.8%			
親会社株主に 帰属する 当期純利益	9,960	H1 5,156	H2 4,803	7,000	H1 2,800	H2 4,200	▲ 2,960 / ▲ 29.7 %
1株当たり 当期純利益	474円95銭	H1 245円89銭	H2 229円06銭	333円77銭	H1 133円51銭	H2 200円26銭	
ROE	11.2%			7.3%			
為替レート	151.6円/\$ 163.9円/€ 21.0円/人民元			145円/\$ 154円/€ 19.5円/人民元			

2. 営業利益増減要因 (2024年12月期 vs 2025年12月期)

✓ 為替影響に加え、人件費等の固定費や減価償却費の増加等により▲18.3%の減益

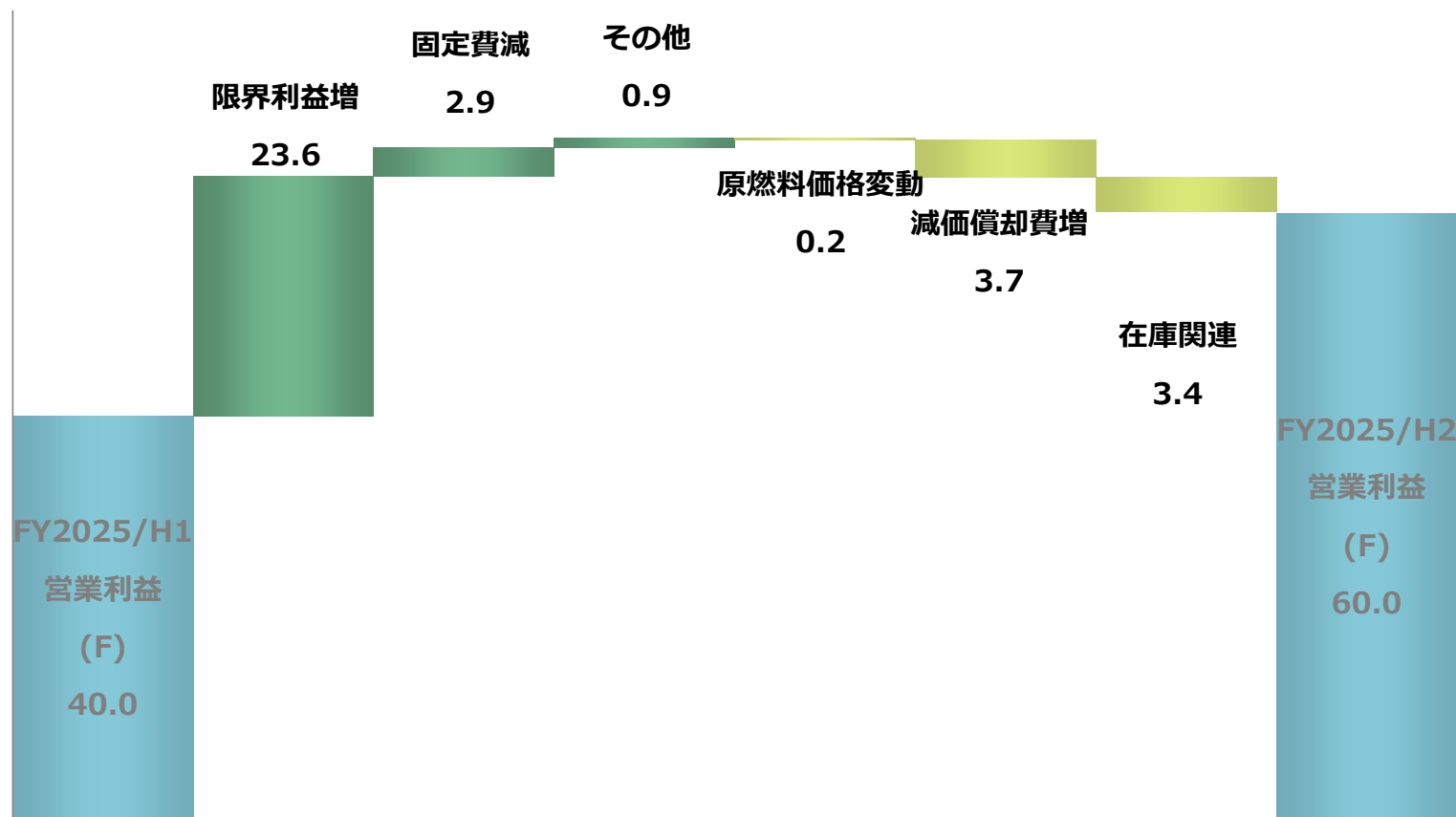
(単位：億円)



2. 営業利益増減要因 (2025年12月期上期 vs 下期)

✓ 売上増加による限界利益増により+50.0%の増益

(単位：億円)



3. 製品・分野別売上高

製品・分野別 (単位：百万円)	FY2024			FY2025(F)					
	H1	H2	通期	H1	増減	H2	増減	通期	増減
特殊黒鉛製品	12,184	11,800	23,985	10,763	▲11.7%	12,708	+7.7%	23,471	▲2.1%
エレクトロニクス分野	5,641	4,753	10,394	3,989	▲29.3%	5,509	+15.9%	9,498	▲8.6%
一般産業分野	5,400	5,797	11,198	5,669	+5.0%	6,030	+4.0%	11,699	+4.5%
その他	1,143	1,248	2,391	1,104	▲3.3%	1,168	▲6.4%	2,273	▲4.9%
一般カーボン製品（機械用）	1,954	2,137	4,092	1,811	▲7.3%	2,012	▲5.8%	3,823	▲6.6%
一般カーボン製品（電気用）	2,456	2,552	5,008	2,339	▲4.7%	2,604	+2.1%	4,944	▲1.3%
複合材その他製品	8,523	9,656	18,179	7,938	▲6.9%	9,675	+0.2%	17,613	▲3.1%
主要3製品	7,527	8,355	15,883	6,862	▲8.8%	8,509	+1.8%	15,372	▲3.2%
その他	995	1,301	2,296	1,075	+8.0%	1,165	▲10.4%	2,241	▲2.4%
商品	1,164	662	1,827	1,146	▲1.6%	999	+50.8%	2,146	+17.4%
合計	26,284	26,808	53,093	24,000	▲8.7%	28,000	+4.4%	52,000	▲2.1%

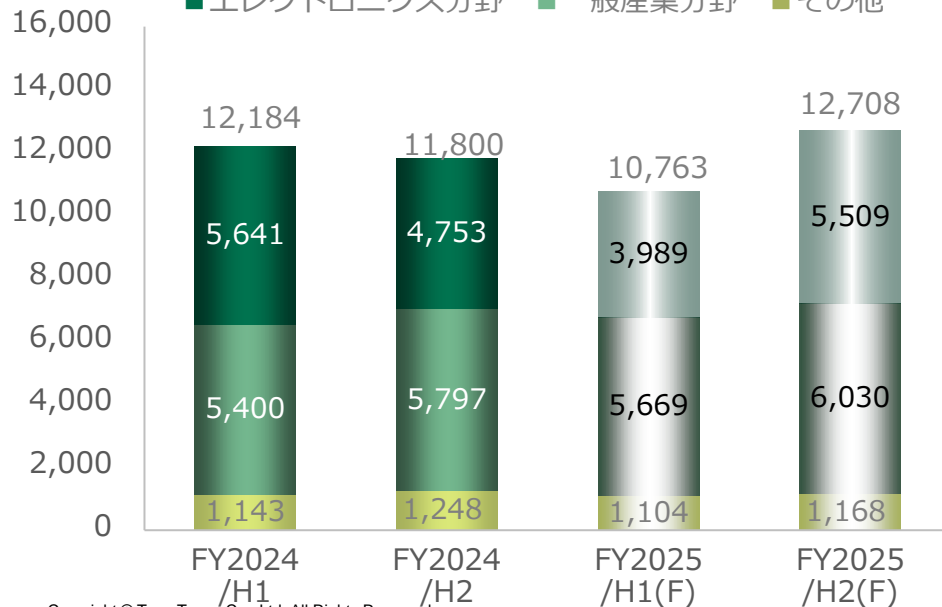
3. 製品・分野別売上高 特殊黒鉛製品

製品・分野別 (単位：百万円)	FY2024			FY2025(F)					
	H1	H2	通期	H1	増減	H2	増減	通期	増減
特殊黒鉛製品	12,184	11,800	23,985	10,763	▲11.7%	12,708	+7.7%	23,471	▲2.1%
エレクトロニクス分野	5,641	4,753	10,394	3,989	▲29.3%	5,509	+15.9%	9,498	▲8.6%
一般産業分野	5,400	5,797	11,198	5,669	+5.0%	6,030	+4.0%	11,699	+4.5%
その他	1,143	1,248	2,391	1,104	▲3.3%	1,168	▲6.4%	2,273	▲4.9%

増減は前年同期比

(単位：百万円)

■ エレクトロニクス分野 ■ 一般産業分野 ■ その他



【エレクトロニクス分野】

- ・単結晶シリコン製造用は下期から需要増加で、通期では前期並みの水準と想定も、SiC半導体向けの化合物半導体製造用および太陽電池製造用の減少により同分野は前期比ダウン。

【一般産業分野】

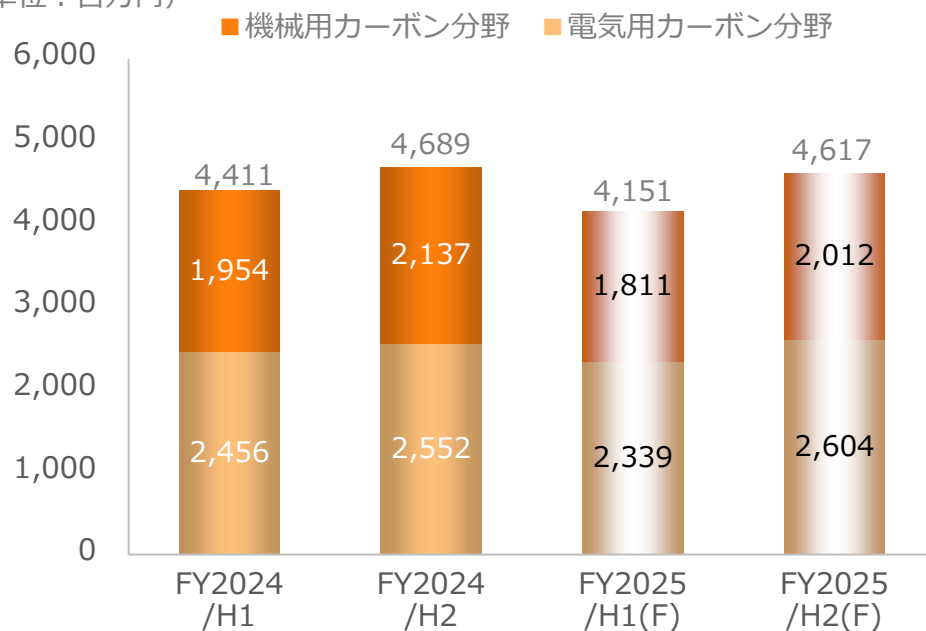
- ・工業炉用を中心に堅調な需要が継続し、前期比プラスとなる見込みで、半導体用途の調整を一定程度カバー。

3. 製品・分野別売上高 一般カーボン製品

製品・分野別 (単位：百万円)	FY2024			FY2025(F)					
	H1	H2	通期	H1	増減	H2	増減	通期	増減
一般カーボン製品（機械用）	1,954	2,137	4,092	1,811	▲7.3%	2,012	▲5.8%	3,823	▲6.6%
一般カーボン製品（電気用）	2,456	2,552	5,008	2,339	▲4.7%	2,604	+2.1%	4,944	▲1.3%

増減は前年同期比

(単位：百万円)



【機械用カーボン分野】

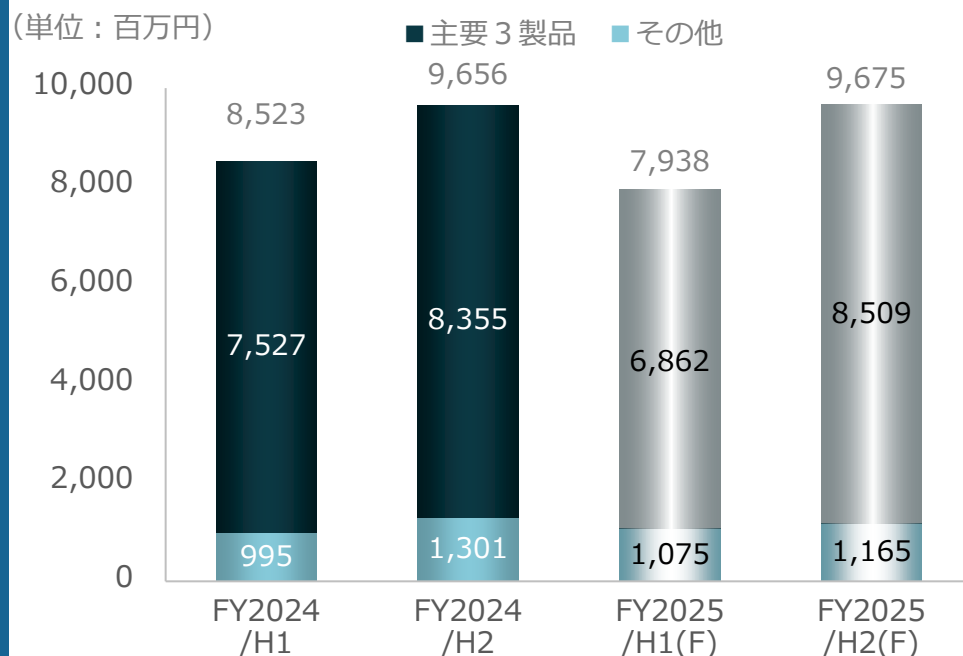
- ・需要は概ね堅調ながら、軸受・シールリングが前期よりやや減少し、前期比減となる見込み。

【電気用カーボン分野】

- ・家電・電動工具向け小型モーター用は、多少の上下あるも、前期並みの安定した水準を維持。
- ・風力発電等の再生可能エネルギーや産業機器向けの大型モーター用は、市場開拓継続。

3. 製品・分野別売上高 複合材その他製品

製品・分野別 (単位：百万円)	FY2024			FY2025(F)					
	H1	H2	通期	H1	増減	H2	増減	通期	増減
複合材その他製品	8,523	9,656	18,179	7,938	▲6.9%	9,675	+0.2%	17,613	▲3.1%
主要3製品	7,527	8,355	15,883	6,862	▲8.8%	8,509	+1.8%	15,372	▲3.2%
その他	995	1,301	2,296	1,075	+8.0%	1,165	▲10.4%	2,241	▲2.4%

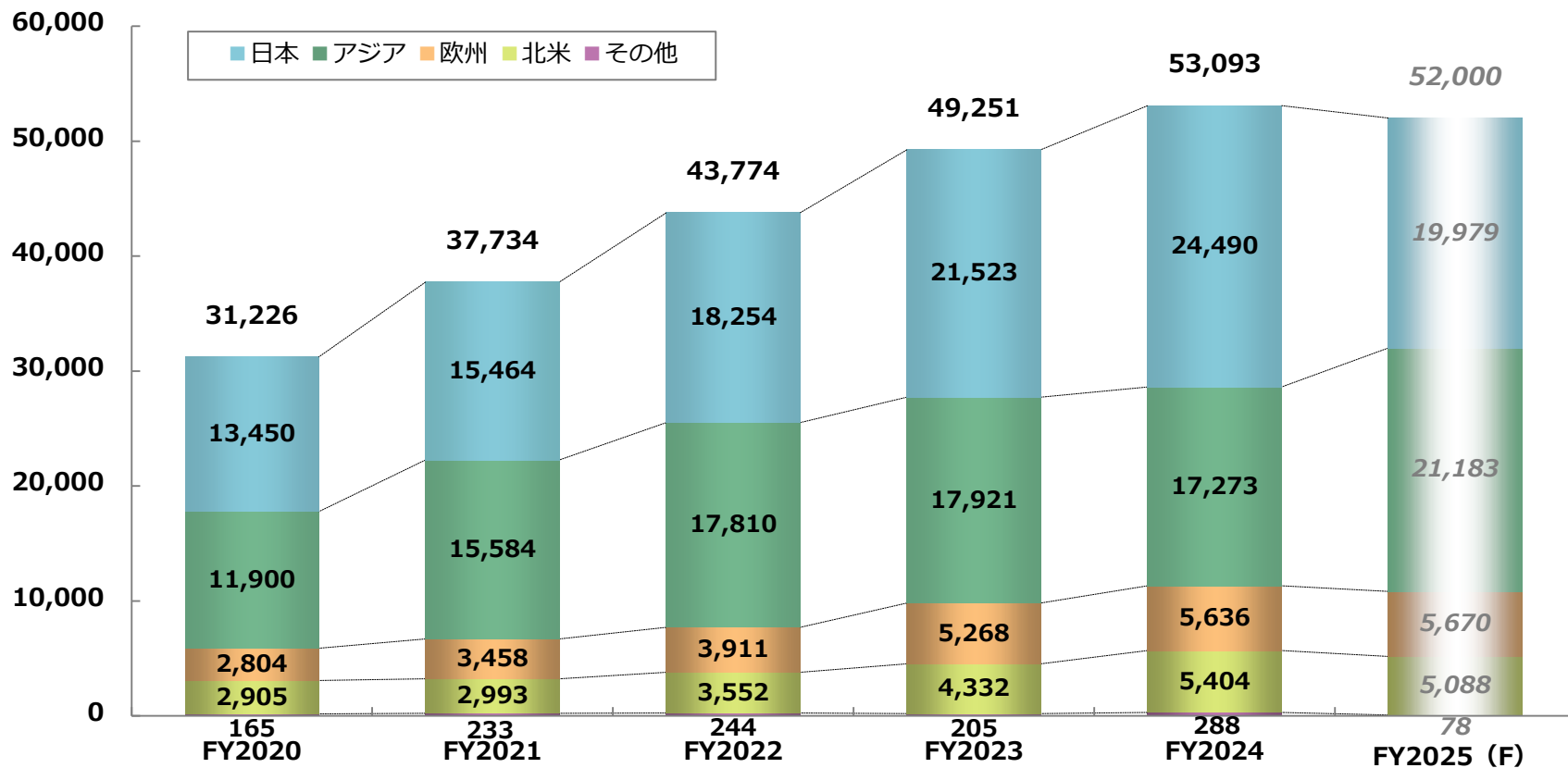


【主要3製品】

- ・ SiCコーティング黒鉛製品は、SiCエピタキシャル用途が大幅減となる一方、先端品向けを中心としたSiエピタキシャル用途の下支えで、前期比微減となる見込み。
- ・ C/Cコンポジット製品は、工業炉用の堅調な需要が継続し前期並み。
- ・ 黒鉛シート製品は、自動車用・半導体用・冶金用とともに堅調ながら、一部用途剥落により前期比ダウン。

✓ アジアにおける半導体用途の堅調な需要が業績を下支え

(単位：百万円)

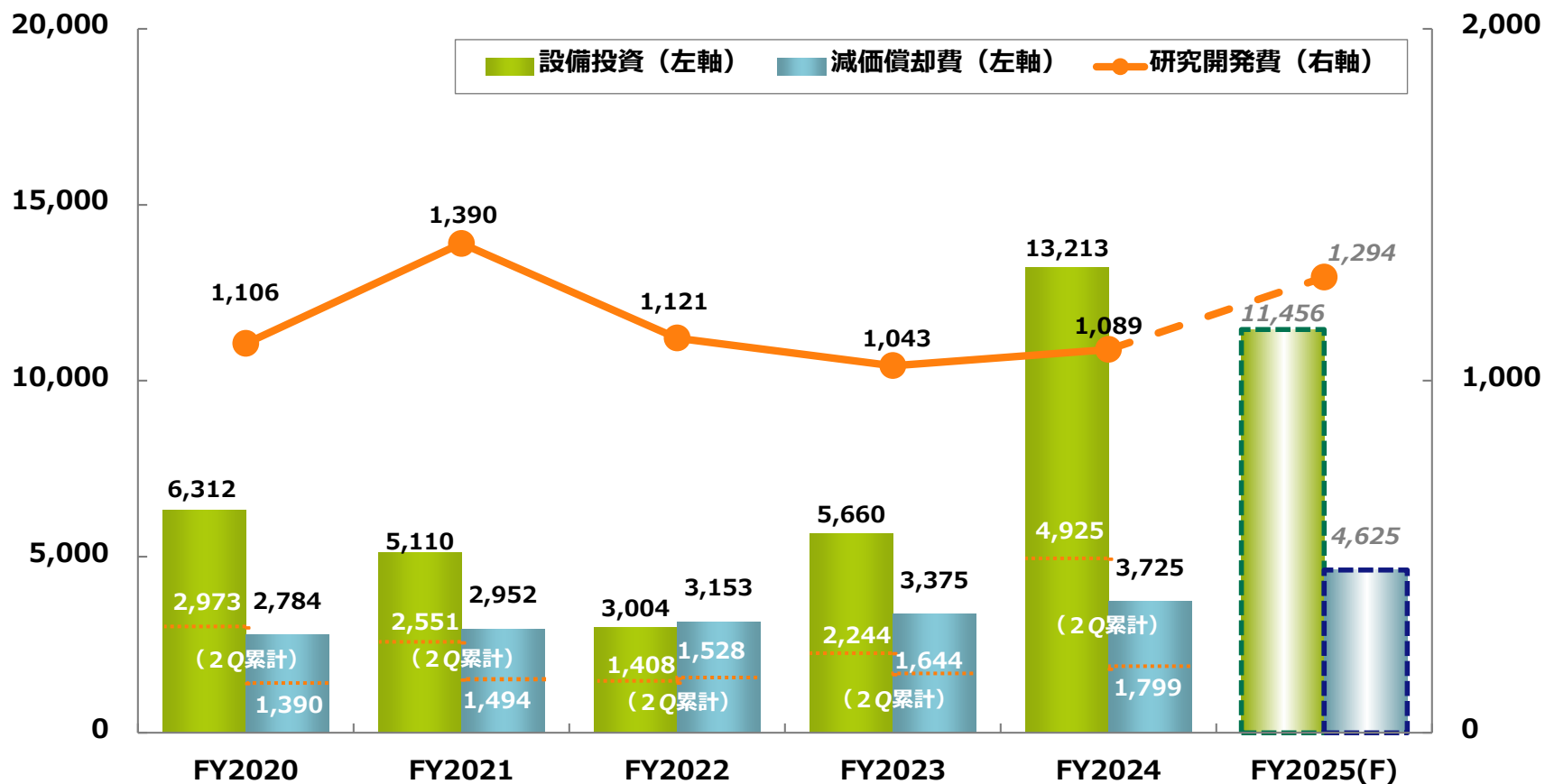


5. 設備投資・減価償却費・研究開発費

✓ 半導体用途の中長期的な需要拡大に備え、高付加価値工程を中心に設備投資を実施

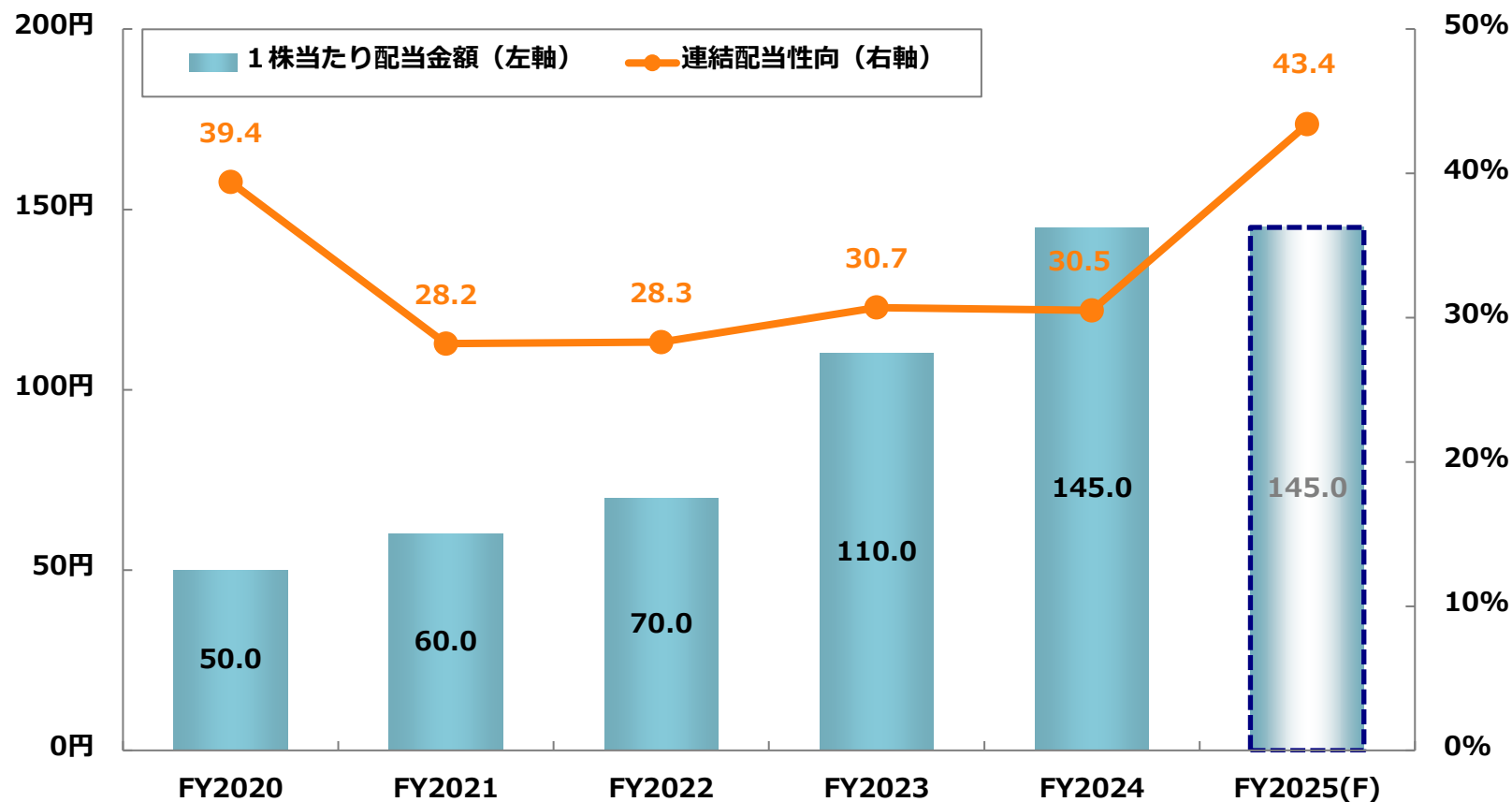
(単位：百万円)

(単位：百万円)



6. 株主還元

- ✓ 配当性向30%以上との方針に則り、FY2024は前期比35円の増配
FY2025は減益予想も配当金額維持で、安定した株主還元を実施予定





(注) 本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、開示時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでいますので、実際の業績は、業況の変化などにより異なる場合があります。

<お問合せ先>

東洋炭素株式会社 広報・IR担当

TEL : 050-3097-4950(代)

E-mail : ir@toyotanso.co.jp